

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和2年11月30日
【四半期会計期間】	第49期第2四半期（自 令和2年7月1日 至 令和2年9月30日）
【会社名】	第一商品株式会社
【英訳名】	DAIICHI COMMODITIES CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 木村 学
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区神泉町9番1号
【電話番号】	03(3462)8011(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 渡邊 誠一
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区神泉町9番1号
【電話番号】	03(3462)8011(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 渡邊 誠一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

令和2年11月13日に提出いたしました第49期第2四半期(自 令和2年7月1日 至 令和2年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 財政状態及び経営成績の状況

a. 財政状態

3【訂正箇所】

訂正箇所には下線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態及び経営成績の状況

a. 財政状態

(訂正前)

資産合計は、9,272百万円となりました。これは主に現金及び預金2,400百万円、証券業における短期差入保証金1,646百万円等です。

負債合計は、3,642百万円となりました。これは主に証券業における受入保証金1,816百万円等です。

純資産合計は、5,629百万円となりました。これは主に資本金2,693百万円、資本剰余金2,641百万円等です。

(訂正後)

資産合計は、9,272百万円となりました。これは主に事業譲渡等により商品先物取引に係る差入証拠金預り証拠金等が9,729百万円減少した一方、令和2年5月25日付で取得した連結子会社に係る証券業における短期差入証拠金等が2,959百万円増加、投資有価証券が902百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、3,642百万円となりました。これは主に事業譲渡等により商品先物取引に係る預り証拠金等が12,025百万円減少した一方、子会社に係る証券業における受入保証金等が2,884百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、5,629百万円となりました。これは主に資本金2,693百万円、資本剰余金2,641百万円等で、大きな変動はありませんでした。